

▼表3-2-1-9 平成25年度産業廃棄物税活用事業

【循環型社会推進課】

事業名		事業概要	決算額 (千円)
総務部	新聞紙面による広報事業	産業廃棄物の3R及び適正処理に関する情報について、新聞紙面に特別枠を設定し掲載するもの。	1,636
環境生活部	化学物質管理促進事業	環境へ影響を与える特定化学物質を取扱う事業者に対し、化学物質の環境リスクに関する正確な情報等を得てもらうためセミナー等の事業を実施し、事業者が化学物質の取扱量の抑制等に取組んでもらうことにより、産業廃棄物となる化学物質の発生の抑制を図るもの。	443
	アスベスト対策事業	アスベストの飛散防止の基準等を遵守しない違法な解体やアスベスト含有廃棄物の不適正処理を防止するもの。 ・パトロールの実施 ・大気中のアスベスト濃度の測定(解体現場及び産廃の不適正処理が疑われる現場は、別途実施。) ・普及啓発パンフレットの作成	5,552
	資源循環コーディネーター派遣事業	資源循環コーディネーターを県内各地域に派遣して、地域毎または業種毎のリサイクルの枠組み作り等を進める。	21,912
	リサイクルエネルギー利活用促進事業	リサイクルエネルギーの利活用に取り組む事業者を対象に意見交換、情報提供、課題検討を行い、リサイクルエネルギー利活用の促進を図る。	3,125
	みやぎ産業廃棄物3R等推進設備整備事業	産業廃棄物の3R等を推進するために設備機器を整備する事業を支援する。	178,794
	再生資源等有効活用推進事業	産業廃棄物の再生資源を原材料等に活用する設備・機器等の整備にかかる経費の一部を助成する。	1,470
	3R新技術研究開発支援事業	3R推進又は産廃処分場での適正処理促進に関する技術開発と実用化を目的とした研究開発に係る経費の一部を助成する。	18,747
	宮城県グリーン製品普及拡大事業	グリーン購入促進条例に基づき、グリーン購入の促進に資する環境物品等を「宮城県グリーン製品」として認定し、その普及を図る。	2,262
	みやぎの3R普及啓発事業	3R普及啓発活動を実施するもの。 ・3RラジオスポットCM(対象:県民)	1,765
	産業廃棄物等処理実態調査事業	産業廃棄物の排出、処理状況を調査し、産廃税効果検証の基礎資料とするもの。	6,846
	循環型社会推進費(循環型社会形成推進計画策定)	3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する目標を掲げ、県民、事業者、行政等が一体となって循環型社会の形成を推進していく「宮城県循環型社会形成推進計画」の次期計画策定。	55
	産業廃棄物不法投棄監視強化事業	不法投棄等を未然に防止するため、民間委託により早朝・夜間・休日における監視体制を強化するとともに、ヘリコプター等による上空からの監視活動やラジオ広報等を行う。	7,310
	産業廃棄物処理システム健全化促進事業	廃棄物処理業者が行う処理状況等の透明性を高めることにより、産業廃棄物の適正処理を推進し、県民の廃棄物処理への信頼性を高める(産業廃棄物処理システム検討会、優良な事業者との協定、処理実績の公開、普及啓発)。	2,845
	産業廃棄物適正処理監視指導員設置事業	不法投棄等不適正処理対策の強化を図るため、産廃Gメンを増員し、監視体制の整備を行う。	21,793
	産業廃棄物不適正処理対策交付金	仙台市が行う不法投棄等不適正処理対策を強化する経費等に対し、交付金を交付する。	19,120

事業名		事業概要	決算額 (千円)
農林水産部	土地改良施設維持管理適正化事業	土地改良施設の長寿命化を図り、産業廃棄物の排出量を減少させる。	93,957
	ふるさと緑の道再整備による宮城県グリーン製品PR事業	「ふるさと緑の道」に設置されている約360基の案内標識等の腐朽が著しいため、撤去(再利用)し、宮城県グリーン製品等の活用による再整備を行う。	23,625
	木質バイオマス燃焼灰等廃棄物の再生利用技術の開発	木材チップボイラーの燃焼灰(燃えがら)を、環境用や工業用の材料として再生利用する技術(土壌改良材(燃焼灰利用)、植生基盤材(木材チップ、燃焼灰利用))を開発するもの。	2,013
	スギ樹皮、きのこ廃培地、コーヒー残さを用いた小果樹類の栽培技術の開発	木くず(杉樹皮)、動植物性残さ(コーヒー残さ)やきのこの生産後の廃培地を用いた資材を用いて、小果樹類(ブルーベリー等)が震災の塩害を受けた土壌において隔離栽培可能か検証するもの。	2,013
	不形成かまぼこ及び加工残滓を利用した端物調味料の開発	今まで廃棄していた不形成かまぼこから発酵調味料を作り、加工品へ再添加することにより生産コスト削減・商品の差別化を図るとともに廃棄物の排出抑制を図るもの。	2,021
	食品循環資源飼料化推進事業	食品残さの飼料化(エコフィード)による産業廃棄物のリサイクルを推進するため、エコフィードに関する推進協議会や研修会を開催するとともに、需給調査、啓発パンフレット作成・配布し、食品事業者と利用者(畜産農家)のマッチングや普及啓蒙を行うもの。	280
	飼料作物生産における家畜たい肥等の有効活用技術の検討	畜産経営内で発生する家畜ふん尿を活用するため、基肥を家畜たい肥主体とし、追肥肥料を畜尿とした施肥体系により、化学肥料の減肥を図るとともに、飼料作物の増収技術の確立について検討を行う。また、たい肥調整が難しい冬季における植物残さ(野菜屑)の有効利用を図るため、たい肥化についての技術検討を行う。	998
	産業廃棄物の炭化新資材開発事業	リン酸や加里成分に着目し、原料となる産業廃棄物の探索と炭化処理による肥料の試作、肥効の評価等を行い、産業廃棄物に含まれるリン酸や加里などの肥料成分を活用した代替資材を開発する。	2,943
土木部	木造住宅等震災対策事業(旧みやぎ特定地域木造住宅耐震改修工事事業)	住宅の建替えによる耐震化は、大量の産業廃棄物を発生させる要因となり、また地域資源である木材の長期的有効利用を妨げる要因となることから、既存建物の耐震改修工事に助成し、建替えによらない住宅の長期的利用を促進し、産業廃棄物の発生を抑制を図るもの。	7,760
	道路保全費(道路橋梁維持費)橋梁補修費	橋梁の長寿命化を図り、産業廃棄物の排出量を減少させる。	38,000
	宮城県グリーン製品調達モデル事業	公共工事において「宮城県グリーン製品」を指定し使用することにより、グリーン製品の普及及びリサイクルの推進に寄与するとともに、広く県民にPRするもの。	15,000
教育庁	カルシウムマルチフィルムを使った環境教育の実践	使用後に廃棄物となるビニールマルチに変えてカルシウムマルチフィルムを利用し、カルシウムマルチフィルムの土への分解速度の研究等を授業の一環として行うもの。	599
	解体木造建築物の構造材再利用促進の基礎的研究事業	解体木造建築物の構造材再利用促進のための基礎的研究を行うことにより、循環型社会の形成に寄与し担っていく地域人材の育成を図るもの。	2,955
	みやぎ県民大学推進事業(循環型社会講座)	産業廃棄物の3R等を促進し、循環型社会を形成するために資するための特別枠の講座を設定するもの。	147
警察本部	産業廃棄物不適正処理対策事業	県下各警察署毎に地域住民により結成されている防犯ボランティア団体等を効果的に活用し、不適正処理監視活動の強化と広報啓発活動を行うもの。	599